

2020年6月22日

加盟団体代表者 殿

公益財団法人全日本ボウリング協会
会長 北川 薫



第75回国民体育大会（鹿児島国体）ボウリング競技会について

平素より当協会の諸事業に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

表記、第75回国民体育大会（鹿児島国体）および第20回全国障害者スポーツ大会につきましては、本年10月に鹿児島県で開催が予定されていましたが、主催者の公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁、鹿児島県は6月19日付で、「鹿児島国体及び鹿児島大会は、今年秋には開催しない」「鹿児島国体及び鹿児島大会は延期することとし、具体的な開催時期については、可能な限り早期の結論を得るべく、引き続き、調整・検討を継続する」と発表されました。

当協会では本年10月2日から8日の会期で、鹿児島国体ボウリング競技会の実施を予定しておりましたが、この決定に伴い開催予定が変更となりますことをご報告いたします。

理由として、「鹿児島国体・鹿児島大会は、選手・監督だけで約3万人、観客を含めると延約80万人の来場を見込む全国的な大規模イベントであり、ワクチンの開発や治療方法が十分ではない状況の中、第2波・第3波の懸念や県内の医療体制等を踏まえると、大勢の人の移動に伴う感染拡大リスクが払拭されていないため、来県者や県民の安全確保を考えると、今年秋の開催は困難との判断があること」をはじめ、各都道府県予選会および各ブロック大会の開催や、公平・公正な選手選考が困難であることなどが挙げられました。そして「鹿児島国体・鹿児島大会の開催により、国内において新型コロナウイルス感染症の拡大を誘引してはならないということ」であります。

当協会といたしましては、今後鹿児島国体の日程が整い、開催の運びとなることを切に願いますとともに、出場を希望する選手をはじめ関係各位の皆様には本件に対し何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

以上